

クルーズ船寄港予約管理システム構築業務 仕様書（案）

1. 業務名

クルーズ船寄港予約管理システム構築業務

2. 背景と目的

那覇港、平良港（宮古島市）及び石垣港（以下、「3港」と記す。）は、周辺離島を支える生活航路の拠点であるとともに、観光交流の拠点としても重要な役割を担っている。近年、クルーズ観光における国内有数の寄港地となっており、訪日外国人旅行者の南の玄関口として、本県の観光振興に大きく貢献している。

現在、クルーズの寄港に伴う事前申請及びその承認に係る調整等は紙で行われており、業務効率の改善が必要である。

本業務では、申請する事業者、那覇港管理組合職員及びクルーズ船寄港に係る情報を必要とする事業者・各種団体等に対し、迅速かつ効率的に情報を伝達するため、クルーズ船寄港予約管理システムを構築し、円滑なクルーズ寄港の予約管理及び情報開示を行うことを目的とする。

3. 業務概要

3港へ寄港するクルーズ船に係る港湾施設使用に伴う事前申請、承認及び一覧表の公開等を実現するシステムを構築する。

4. 業務内容

（1）クルーズ船寄港予約管理システム構築業務

クルーズ船寄港予約管理に伴う機能を有するシステム（以下「本システム」と記す。）の構築を行う。本システムは別に定めるシステム機能要件を達成できること。また、クラウドプラットフォーム（Microsoft Azure、アマゾン AWS クラウド、Google Cloud プラットフォーム、サイボウズ kintone 等）等、新たに機器の購入等を必要とせず、安価かつ強固なセキュリティを有するプラットフォームを使用し構築すること。

インターネット上での通信は https（SSL/TLS）で暗号化されていること。また、SSL/TLS サーバ証明書は受注者が用意すること。

（2）操作マニュアル作成業務

操作マニュアル（申請者/職員向け）を作成すること。

初心者でも理解しやすいように画面ハードコピーを駆使し、利用できる機能（利用

者ポータル画面、空き状況確認画面、申請画面、職員ポータル画面、台帳管理画面、承認画面など)の説明をわかりやすく記述し、各種機能単位に操作の手順、入力方法などを明確に記述すること(特殊な用語を使う必要がある場合は、巻末等に用語の説明文を用意すること。)

また、操作マニュアルは、納品されたものと同じものを、本システム上で利用者が閲覧できるようにすること。

(3) 操作説明会の実施

本システムの操作説明会を申請者及び職員向けに実施すること。

(那覇港・平良港・石垣港それぞれで現地にて実施すること。)

(4) クルーズ船寄港予約管理システム保守業務

365日24時間連続稼働するシステムであること。

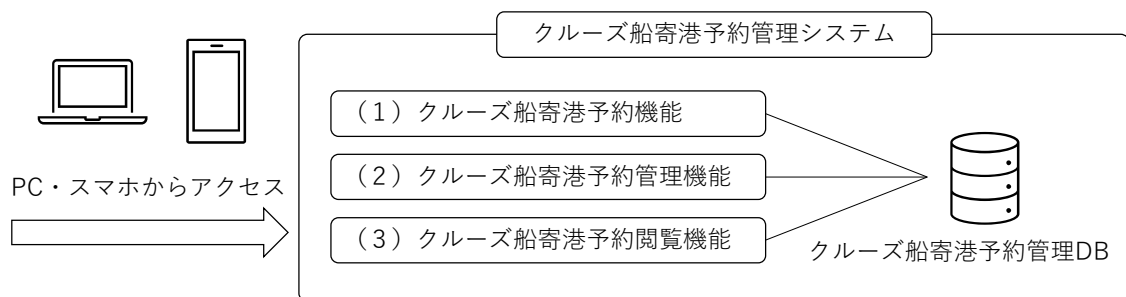
職員からのメール等による問い合わせを受け付け、翌日には一次回答をすること。

また、必要に応じ電話等での対応もすること。

災害時等、不慮の事態でシステムが停止した場合にも、システム復旧後にシステム停止直前の状態に復元ができること。そのために、日次バックアップや複数拠点でのバックアップデータ保管等を管理者マニュアルに記載し、職員が対応できること。

5. システム機能要件

システム全体イメージ概要図



(1) クルーズ船寄港予約申請機能

利用者

クルーズ代理店(現在5事業者、最大20事業者程度を想定)

主なシステム要件

- ・ID(メールアドレス)、パスワードでログインできること
 - ・クルーズ船舶情報が登録・変更・削除できること(船舶管理テーブル)
- 船舶情報の初回登録時は管理者が承認を行えること

- ・係留希望バース（5 か所：那覇泊 8 号、那覇第 2CB、平良港、平良沖泊、石垣港）の空き状況が確認できること（今後、係留地の追加を前提とすること）
- ・係留希望バースの空き状況は一覧表示及び港湾毎に表示できること
- ・施設利用予約は船舶の全長やトン数等により利用できるバースを制限できること
また、管理者が制限条件を設定する機能を備えること、以下は例示
条件 1）全長 200m 以下のクルーズ船は泊 8 号バースへの予約のみ可能
条件 2）全長 200m を超えるクルーズ船は両バースへの予約が可能
その他）3 港それぞれ全長〇〇m 以上のクルーズ船は予約が不可であること
- ・カレンダー機能等から空き状況に応じ、施設利用予約ができること
- ・申請状況が確認できること（申請中・審査中・承認・否認）
- ・申請状況がメールにて自動通知できること（受付時及び承認または否認時）
- ・申請した内容の修正（船舶情報・入出港情報等）または取消ができること
- ・指定した拡張子（pdf、jpg 等）の信憑類ファイルの添付ができること

申請内容（案）

分類	No.	項目	備考
申請者	0	申請者情報	ログイン ID と連動
港湾	1	申請港湾	選択式：那覇港・平良港・石垣港
入港	2	入港年月日	選択式：年月日・曜日・時刻（時分）
	3	出向年月日	〃
船舶	4	船社	記入式（日本語）
	5	船名	記入式（半角英数字）
	6	総トン数	自動表示（船名管理テーブル）
	7	全長（m）	自動表示（船名管理テーブル）
	8	喫水（m）	自動表示（船名管理テーブル）
	9	旅客定員数	自動表示（船名管理テーブル）
	10	船籍	自動表示（船名管理テーブル）
バース	11	係留希望バース	選択式：泊 8 号・第 2CB 等
航路	12	航路	選択式：内航・外航
	13	仕出港	記入式（日本語）
	14	仕向港	記入式（日本語）
優先予約	15	優先フラグ	チェックボックス（15 種） チェックボックスに対応する備考 （例：行程日数、オーバーナイト数等）
備考	16	備考	記入式（日本語・複数行可）
取消	17	取消フラグ	自動選択：取消時にフラグ 1 を立てる

			※フラグ1のスケジュールは空きとする
--	--	--	--------------------

* 上記内容は必要に応じ、別途協議する。

(2) クルーズ船寄港予約管理機能

利用者

- ・ 那覇港管理組合職員（現在2名、最大5名程度を想定）
- ・ 宮古島市建設部港湾課職員（現在1名、最大3名程度を想定）
- ・ 石垣市建設部港湾課職員（現在1名、最大3名程度を想定）

主なシステム要件

- ・ クルーズ船舶寄港予約管理システムの要件を全て網羅すること。
- ・ 特定のIPアドレスからのみアクセスができること。
- ・ カレンダー機能等から空き状況に応じ、施設予約制限ができること
(例：○年○月○日～○年○月○日、○曜日 / ○時～○時、予約制限等)
- ・ 特定期間における優先予約に係る設定及び制限ができること
(例：那覇港を発着港としてクルーズを行う船舶等)
- ・ 申請の審査（承認・否認・削除）ができること。
- ・ 特定条件を満たす申請の自動審査（承認）ができること。
(例：行き会い調整が不要かつ、着岸実績がある船舶の予約等)
- ・ 3港湾別に表示および審査が行えること。
- ・ 操作ログ（作業日・作業者・更新レコード等）の確認ができること。
- ・ システムを停止せず日次でのバックアップができること。

(3) クルーズ船寄港予約状況閲覧機能

利用者

- ・ 近隣観光協会・タクシー組合等（不特定多数）

主なシステム要件

- ・ 承認された申請（予約状況）のみが表示されること
- ・ 全体表示および3港湾別に表示が行えること。
- ・ 以下項目を記した表が表示される事
- ・ 将来的に表示項目の追加・変更・削除等ができること。

項目名	表示内容
港湾	那覇港 or 平良港 or 石垣港
バース	泊8号 or 第2CB or 平良 or 石垣
入港日時	年月日・曜日・時分
出向日時	年月日・曜日・時分

Over Night	0:00 をまたがる場合[Over Night]
船名	半角英数字
総トン数	数値 (3桁区切りあり)
定員	数値 (3桁区切りあり)
全長	数値 (3桁区切りあり)
運航経路	日本語
代理店	日本語
代理店電話番号	数値+ハイフン

- ・ 予約状況が PDF でダウンロードできること

6. 納品物

- ・ 業務報告書
- ・ システム要件定義書
- ・ システム基本設計書
- ・ システム詳細設計書
- ・ システム操作マニュアル一式
- ・ システム操作説明動画一式
- ・ クルーズ船寄港予約システム一式

以上

参考) クルーズ船寄港予約システムに係るデータベース要件 (素案)

(1) 組織管理テーブル

項目名	データタイプ	適用
法人番号	数値 (13桁)	国税庁法人番号検索サイトに準拠 ※個人事業主は別途番号を指定
パスワード	SALT 等にて暗号化	
商号	テキスト	那覇港管理組合 等
郵便番号	テキスト (8桁)	郵便番号 (ハイフン有り)
住所	テキスト	国税庁法人番号検索サイトに準拠
代表者名	テキスト	フルネーム漢字
電話番号	テキスト (13桁)	電話番号 (ハイフン有り)
分類	数値	1:管理者 2:申請者

(2) 船舶管理テーブル

項目名	データタイプ	適用
ID	数値	自動発番
船社	テキスト	記入式 (日本語)
船名	半角英数字	記入式 (半角英数字)
総トン数	数値	記入式 (数値、単位: トン)
全長 (m)	数値	記入式 (数値、単位: m)
喫水 (m)	数値	記入式 (数値、単位: m)
旅客定員数	数値	記入式 (数値、単位: 人)
船籍	半角英数字	記入式 (半角英数字)
削除フラグ	数値	0:有効 1:削除

(3) ユーザ管理テーブル

項目名	データタイプ	適用
ID	メールアドレス	
パスワード	SALT 等にて暗号化	
法人番号	数値 (13桁)	国税庁法人番号検索サイトに準拠
部署	テキスト	管理課ふ頭班 等
氏名	テキスト	フルネーム漢字
氏名カナ	テキスト	フルネームカタカナ
連絡先電話番号	テキスト (13桁)	電話番号 (ハイフン有り)

権限	数値	1:管理者 2:申請者 3:決裁者
削除フラグ ※削除はログイン不可	数値	0:有効 1:削除

※上記は参考情報であり、他に必要な項目やテーブルについては、別途協議する。

参考) 優先予約(先行割り当て)に係る条件 (例示) ※港湾管理者毎に異なる

那覇港管理組合 (2022 年度)

順位	内容
1	那覇港を発着港としてクルーズを行う船舶 追加記述内容：航路 (テキスト)
2	邦船 船舶管理テーブルの「船籍」が「Japan」 ※2023/1 現在 2 隻のみ
3	ワールドツアーのクルーズ又はそれに準ずる船舶で初寄港となるもの 追加記述内容：行程日数・国数・寄港地数 (数値)
4	ワールドツアーのクルーズ又はそれに準ずる船舶 追加記述内容：行程日数・国数・寄港地数 (数値)
5	日本発着クルーズ 追加記述内容：航路 (テキスト)
6	オーバーナイトする船舶 追加記述内容：泊数 (数値) ※数値が高い程上位
7	これまでの実績 (直近 3 年の寄港が安定的かつ継続寄港実績が多いもの) ① 船舶管理テーブルの「船社」単位でキャンセル率の低い事業者が上位 ② 船社単位で寄港数の多い事業者が上位 (①②どちらを優先かは調整)
8	その他 (申請者には表示しない、管理者側のみチェック可能) 追加記述内容：備考 (テキスト)

※上記は参考情報であり、他に必要な条件や要件については、別途協議する。

以上